

# 校長あいさつ

いわき市立平第一小学校長 伊達多津也

## 「命に目を向け、子どもの夢をはぐくむ平第一小学校」

平成30年度がスタートしました。

本校では、これまで子どもたち一人ひとりの命を大切に教育を推進しています。今年度も学校教育の重点として継続して取り組んでいきます。

「命」について（平一小の思い）

そもそも子どもは、「肉体としての命」と「心の命」を持って生きている人間であり、学習者です。かけがえのない「体の命」を大事にすることは勿論ですが、子どもたち一人ひとりの「心の命」も大事にした教育を今年も推進していきたいと考えています。

やはり、どの子であっても、

- 勉強が分かるようになりたい。
- 運動ができるようになりたい。
- 先生にほめられたい。
- 友達と仲良くしたい。
- そして、心の悩みを分かってほしい。

などと、様々な心の欲求を持って生きています。平第一小学校では、こういった子どもの「心の命」を大事にした教育を推進していくことを一番に考えています。

勿論、子どもの「心の命」は、教師に愛情がないと見えません。私たち教師には、子どもの立場に立って物事を見る目が必要です。将来独り立ちする子どもにとって今何が必要かを考えられる判断力が必要です。そういった教師集団を目指していきます。

そして、教育目標である

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>○ 思いやりのある子ども</li><li>○ 進んで学ぶ子ども</li><li>○ たくましい子ども</li></ul> |
|--|

という姿を目指し、(学びや行動のサイクルとして)「気づく」「考える」「実行する」子どもを育てていきます。

保護者、地域の皆様におかれましても、こうした学校教育の推進に本年度もご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

平成30年4月